平成22年度 第2回激剤リーダー研修会が行われました

日 時: H22年6月22日(火) 13:30~16:30

参加者: 1年目教科リーダー 2年目教科リーダー

H20年度 任命教科リーダー 8名

内 容: 〇提案授業デザインシートを活用した授業研究の在り方 〇講義「授業改善を目指した研修推進体制の在り方」

〇グループ協議

講義「授業改善を目指した研修推進体制の在り方」

教科リーダー同士で悩みや課題をお互いに話し合うことが大切です。



静岡大学 村山 功 教授



教科リーダーの出番を どこに設定する?

提案授業デザインシートを活用した授業研究の在り方



提案授業デザインシートを活用して、「つなげる研修」「問題解決型の研修」を実践した 清水船越小の事例を 紹介しました。



学校で自分が期待されている役割は?

②校内研修をつなぐ

かにすべき課題が見えてきた。

①教科リーダー研修 問題の所在

≪ 講話の主な内容 ≫

各学校で行われている研究授業は単発で終わっていないだろうか。事後研をやったらとりあえず終わり、これでは学校全体で研修テーマについての理解を深めることはできないだろう。このような研修体制を改善するためには、「校内研修をつなぐ」ことである。

静岡市の研修体制の中で、教科リーダーの活動内容がわか

りにくい。また、**個人の力量の向上か同僚の力量の向上か**と

いう問題や、教科リーダーが校内でどのようなポジションを

期待されているのかなど、教科リーダー研修として今後明ら

自分たちが直面して困っていることを テーマとして取り上げ、そのテーマをさら に小さく分解し、その小テーマを解決する ための研究授業を実施していきたい。

③教科研修をつなぐ

市内の教科研修も単発になっていないだろうか。教科の研修をつないでいくのが教科リーダーの仕事のひとつである。「教科研修をつなぐ」ためには、いわゆる「課題提案型の研究授業」を行うことが効果的である。教科の話し合いで明らかにされた課題は貴重であり、もし課題リスト的なものが作成できればそれは教科にとっての財産ともいえる。しかし、自分の教科の課題は意外と「当たり前」で気づかない。そこに事前研の役割があり、センターの取り組んでいるデザインシート作成の意義がある。

教育センターHP→課題研究室 →**教科リーダーレポート**にも、 これまでの教科リーダー研修 の様子を掲載してあります。 ぜひご覧ください。

第2回 数4回 数4回 数40) - グーが経会が行われました。 12日 数40 - グー 可接 「伊藤俊楽デザインシー・グウンロービ 高が回 数40) - グーを呼ぶる様子です。 車 高が数40 - グーを経合を実践を登録されて日数40)

14日 2年日取得リーダー場を報告者式

20日 銀出が「学校で発行」と、一個ではかけれれました。 9日日 銀出が「学校で発行」と、一個ではかけれれました。 9日日 現まが「学校で教刊」と、一個ではかけれれました。 10日 現まが学校で教刊」と、一個でかけれれました。 10日 選集版学学校で教刊」と、一個でかけれれました。 静岡市教育センター H22.7.16

センターかわら版

No. 1 4

教科別グループ協議の様子



11グループに分かれて教科別協議を行いましたが、その内容の一部を紹介します。

算数科

本年度、教科・教科外主任者会で出された算数科の課題「活用する」授業の充実、目標と算数的・数学的活動の整合性と活動の充実が挙げられた。それを受けて、算数科の課題について協議した。

児童の実態として、単に計算を処理すること や公式にあてはめて求めることはできるが、これらの知識・技能の背景にある原理や法則を十分に理解していないことが多い。そのため、児童は課題に対して、これらの知識・技能を活用し、能率よく解決する力が弱いのではないか。 などの算数科としての課題について話し合いを行った。

秋の授業公開では、少しでもこれらの課題が 解決できるような提案授業ができればと考え ている。

図工・美術科

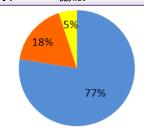
図工・美術科の課題は、

「小学校における鑑賞活動の在り方」である。

授業では、多彩な色を使った表現を体験してきた 子どもたちに、今回は、無彩色を基調とした表現に より「12才の自分」の心情を表現させる。

制作の課程における鑑賞活動を通して、友達の考えを温かく聞いたり、自分の考えをわかってもらおうと話したり、また、自分の表現に鑑賞が生かせたりしたかが論点となる。

教科別グループ協議について



- ■A 大変充実していた
- ■B まあまあ充実していた■C あまり充実していなかった
- ■D 全く充実してなかった
 - 回答者40名

(Trees

平成22年度 研究授業一覧



授業改善を目指した教科リーダーによる教科別提案授業を実施します

教育センターでは、9~12月にかけて市内の先生方の授業改善を図るために、教科リーダーによる教科別提案授業を計画しています。これは、教科リーダーが行う提案授業であり、授業のすすめ方を学習するばかりでなく、「授業改善を目指す教科リーダーの活動に関する研究」で明らかになった「課題の共有」「授業における課題解決のための手だての吟味」「事後研で協議する論点を授業前に明らかにしておく」等といった授業改善を図るための手だてを学ぶ場ともなります。

このように事前研・授業・事後研をつなぎ、成果・課題を明確にする授業研究により、参加者の授業改善は図られるものと考えております。また、教科・領域ごとの授業研究を広く公開することは、教科・領域におけるネットワーク化を図ることにもなります。

日々の授業に課題を感じている方、授業改善を図りたい方等々、授業力を付けたい方は、ぜひ今回の授業研究にご参加ください。そして教科リーダーとともに私たち自身の授業改善を目指していきましょう。

授 業 者	校 園 名	学 年	教科等	単 元 教 材	実施 日
米山 由美子教諭	清水興津小学校	6年	音楽	「つばさをください」	9/16(木)
桂山 礼子 教諭	由比中学校	3年	英語	Lesson4 「A Man's Life in Bhutan」	9/30(木)
戈茂 一幸 教諭	観山中学校	2年	技·家	情報とコンピュータ「プログラムと計測制御」	10/20(水)
糠谷 眞規 教諭	清水有度第一小学校	3年	社 会	見直そう わたしたちのくらし	10/26(火)
兼田 博光 教諭	清水飯田中学校	3年	理科	物質と化学変化の利用「化学変化とイオン」	10/27 (水)
佐野 記透 教諭	清水不二見小学校	6年	体育	器械運動「跳び箱運動」	11/5(金)
鈴木 詠子 教諭	南部小学校	1年	道徳	4-(2)勤労「ぼくのしごと」	11/10(水)
角替 珠実 教諭	清水興津小学校	6年	図工	色を選んで「6年生のぼく、わたし」	11/11(木)
降矢 直子 教諭	清水小島幼稚園	年中・長	幼稚園	友達と考えを出し合いながら進めていく遊び	11/25(木)
杉山 真弓 教諭	安東小学校	5年	国語	「大造じいさんとガン」	11/26(金)
有野 研太 教諭	富士見小学校	5年	算数	「比例」	12/6(月)